

製造・販売元

Hobby JAPAN

ブランド名は“Hobby JAPAN”

本企画は、株式会社ホビージャパンが製造販売を行う 1/18 スケール・レジン製ミニチュアカーコレクションです。第1弾として、今話題沸騰中の「ホンダ NSX2016」を発表しましたが、今回第2弾「ホンダ S660」を発表いたします。実車もミニカーも大人気のこのモデルは、ノーマル3色とコンセプトエディションをそろえました。



メディア：『Honda Style』 2016年6月25日発売号(株式会社ネコ・パブリッシング)に本プロジェクトの記事が掲載されます。実車ファンの方々にもアピールしていきます。

実車ですか？ 答えは「NO！」 正解は1/18スケールのミニカーです。



Honda S660

◎商品に関するお問い合わせはコチラ！
企画・製造(株)ホビージャパン(03-5304-9982)
◆MARK43 WEB SITE <http://www.markmodels.jp/43/>

◎ホビージャパン ◎1/18スケール ◎価格:各22,000円(税別/予価・今秋発売予定)

気鋭のレジン製ミニカー・メーカー、ホビージャパンが送り出す小さなホンダたち

「何か違う……」。おそらく本誌読者の中で、愛車や好きなクルマのミニカーを購入して眺めているうちに、違和感が強くなっていく、という経験をされた方も多いのではないだろうか。その原因のひとつに「デフォルメ」というものがある。実は世に出る多くのミニカーは、実車を完全に縮小するのではなく、例えばスポーティーならばより低くスタイリッシュに見えようと、屋根を低めたり、全幅を広げたりと若干のアレンジが施されていることが多い。しかし、その多くが原型を作った人間の主観によるもので、結果出来あがったミニカーに対する評価が賛否両論となることが少なくない。

そうしたミニカーの作り手と、ユーザー側の「感性のズレ」を少しでも減らすべく、「客観的なミニカーのプロポジション」を追求するミニカー・メーカーがホビージャパンだ。具体的には、まずミニカーの制作にあたっては、実車取材を欠かさない。そこでスケッチナーによって車両の造形を客観的にデータ化し、原型データの元とするのである。といつても、スケッチナーはあくまで粗削りな骨格のようなもので、実車のボディの微妙な曲面や曲線を細かく数値化して原型データに反映させていく。面貼りと呼ばれる作業はエンジニアの腕前にかかっている。

その後原型データが作られ、原型が切削され、離型に反転して、幾度もの試作を繰り返す……まさに気の遠くなるような作業を積み重ねて生み出されたのが、ここに目にするミニカーたちである。すでにミニカー好きの間で高い評価を得る同社だが、その対象を「ミニカーだから仕方ない」といったエクスキューズが許されない実車好きにも広げようと試みているのは、その確かな形状把握技術とディテールの作りこみ、リアリティの追求による自信の表れと言えるだろう。

選べるサイズは2種類



ホビージャパンの1/18スケール(全長188mm)の他に、手のひらサイズ(全長79mm)の同社の1/43スケールのシリーズ、マーク43でもリリースされるS660。両スケール並べてみるのも一興だろう。



ホビージャパンよりリリースされる1/18スケール・ミニカーの最新作であるS660はαのM/T仕様が2色(カーニバルイエローII/プレミアムスターホワイトパール)、さらに実車は660台が限定生産されるコンセプト・エディションが用意される。インテリアはシートの手付けまで再現されていることに注目。写真は黄色いクルマがα、白いクルマがコンセプト・エディションだ。コンセプト・エディションは左右で異なるカラーのシートやカーナビ、ウィンドシールドに付くシティブレーキアクティブシステムのモニターなどが装着されている。

1/43はバリエーション豊富

2016年初頭から発売を開始しているホビージャパンのマーク43シリーズのS660。すでにメーカー在庫は完売だが、これまでに4色(プレミアムステックナイトパール、プレミアムレッド、プレミアムスターホワイトパール、カーニバルイエローII)のS660αMT仕様が発売済み。今後はプレミアムビーチブルーパールとアドミラルグレーメタリックのS660αMT仕様、AT仕様のカーニバルイエローIIとプレミアムスターホワイトパールの2色、コンセプトエディションの登場が予定されている。価格はそれぞれ¥9,200(税別)だ。

